

学校部活動の地域展開に関する アンケート調査結果 (児童・保護者・教職員)



令和8年3月

名取市教育委員会

目 次

I 調査概要	1
II 児童及び保護者の結果概要	3
1 スポーツ・文化芸術活動状況	3
(1) 活動の実態	3
2 部活動に関する意識等	5
(1) 入学後の部活動への参加意思	5
(2) 部活動の目的と課題	6
3 部活動地域展開に関する意識等	7
(1) 児童の地域クラブ活動への意識等	7
(2) 保護者の地域クラブ活動への意識等	9
4 学校部活動の地域展開の方針や取組についての意見	12
(1) 児童の部活動地域展開に関する意見等	12
(2) 保護者の部活動地域展開に関する意見等	13
III 教職員の結果概要	17
1 中学校部活動の現状	17
(1) 指導状況	17
(2) 部活動指導でのやりがいや負担	18
(3) 部活動の意義と必要性	19
2 学校部活動の地域展開に関する意識等	20
(1) 地域展開についての考え	20
(2) 兼職兼業の意識等	21
3 学校部活動の地域展開の方針や取組についての意見	22
(1) 教職員の部活動地域展開に関する意見等	22
IV まとめ	25
1 アンケート結果	25
(1) 調査対象ごとの結果	25
2 今後の課題と方針	26
(1) アンケート結果からの課題	26
(2) 課題解決に向けた今後の取組	26

【名取市】学校部活動の地域展開に関するアンケート調査結果の概要

I 調査概要

1 調査の目的

本市の児童とその保護者、また中学校教職員の部活動に関わる意識や実態、部活動地域展開に対する考え等を把握し、円滑な地域展開を目指して、今後の検討資料とする。

2 調査期間

令和7年12月1日～ 令和8年1月20日

3 調査対象及び対象数

児童	対象者数	回答者数	回答率
市内小学校等5～6年生	1,676人 (5年生849人、6年生827人)	1,519人	90.63%
小学校等保護者	対象者数	回答者数	回答率
市内小学校等5～6年生 保護者	1,600人	1,034人	64.63%
教職員	対象者数	回答者数	回答率
市内中学校等教職員	172人	138人	80.23%

※対象児童者数は令和7年10月現在の数値、保護者数は双子・年子を考慮し概算、教職員数は学校教育課へ確認した数値（令和7年5月現在の数値）

4 調査方法

Log oフォームによる（eメッセージにて配信し、アンケート用のURLから、各自でアンケートに回答する。リーフレットPDFを添付）

- ・市内小学校等5～6年生：個人配付のタブレットから回答（学校で実施）
- ・市内小学校等5年生～6年生保護者：スマートフォン等から回答
- ・市内中学校等教職員：教職員用タブレットまたはスマートフォン等から回答

5 調査設問

小学校等児童（市内小学校等5～6年生）	
1 属性①（学校）	8 地域クラブ活動への参加意思
2 属性②（学年）	9 地域クラブ活動への期待
3 属性③（性別）	10 地域クラブ活動への心配
4 属性④（ｽｰｯ・文化芸術活動等所属状況）	11 地域クラブ活動の指導者
5 属性⑤（ｽｰｯ・文化芸術活動等所属種目）	12 地域クラブ活動に参加したくない理由
6 ｽｰｯ・文化芸術活動等活動理由	13 意見（自由記述）
7 入学後の希望競技種目・活動	

小学校等保護者（市内小学校等5～6年生保護者）	
1 属性①（学校）	8 地域クラブ活動への参加意思
2 属性②（学年）	9 地域クラブ活動への期待
3 属性③（スポーツ・文化芸術活動等所属状況）	10 地域クラブ活動への心配（課題）
4 属性④（スポーツ・文化芸術活動等所属種目）	11 地域クラブ活動の指導者
5 入学後の部活動への参加意思	12 妥当な費用負担
6 部活動の目的	13 地域クラブ活動に参加してほしくない理由
7 部活動の課題点	14 意見（自由記述）

中学校等教職員	
1 属性①（勤務校）	9 学校部活動の必要性
2 属性②（年代）	10 地域展開についての考え（賛否）
3 属性③（性別）	11 地域展開に期待すること
4 部活動の指導状況	12 地域展開の課題
5 部活動の指導状況（専門性）	13 兼職兼業の希望の有無
6 部活動指導でのやりがい	14 兼職兼業希望の場合理由
7 部活動指導での負担	15 意見（自由記述）
8 学校部活動の意義	

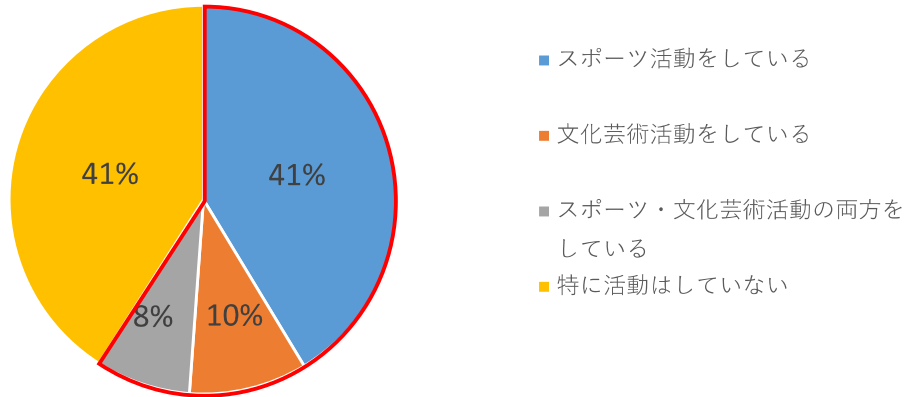
Ⅱ 児童及び保護者の結果概要

1 スポーツ・文化芸術活動状況

(1) 活動の実態

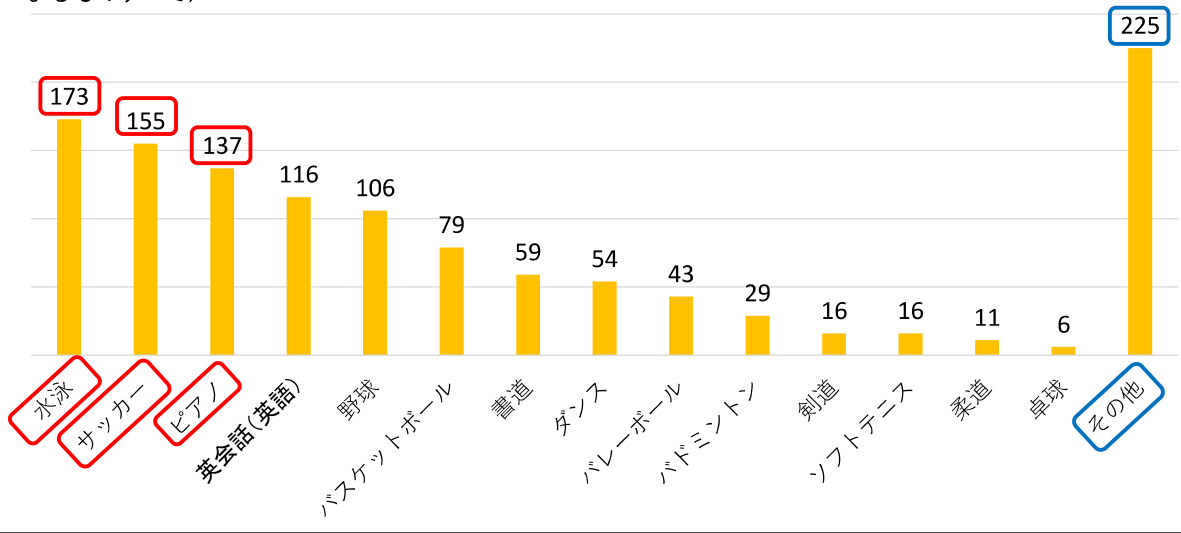
児童

問4 あなたは、放課後や休日に学校以外でスポーツ活動や文化芸術活動をしていますか。※学習塾は除きます。



児童

問5 問4で「①スポーツ活動をしている」「②文化芸術活動をしている」「③スポーツ・文化芸術活動の両方をしている」を選んだ人は、活動しているスポーツ活動や文化芸術活動を選んでください。(あてはまるものすべて)



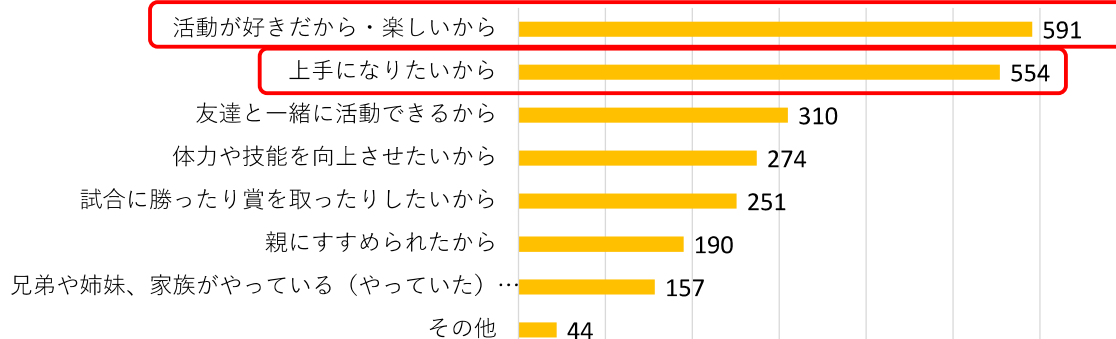
◎その他回答

1 陸上・体操・バレエ系	78	陸上、体操、バレエ、ボルダリング等
2 武道・格闘技系	52	空手、合気道、空道・少林寺・キックボクシング等
3 学習・実用スキル系	46	そろばん、プログラミング、ボーイスカウト等
4 その他の球技・スポーツ	33	硬式テニス、ドッジボール、スキー・スケート、ゴルフ・ラグビー等
5 音楽・芸術・伝統文化	22	ギター、ドラム、バイオリン、美術、茶道、囲碁等
計	231	※一部「空手、ドラム」のように複数回答が含まれているため、225件より多い。

・放課後や学校休日に、学校以外でスポーツ活動や文化芸術活動をしている児童は、59%となっており、全体の半数を超える児童が活動している。
 ・活動人数が多いのは、サッカー（155件）、水泳（173件）、ピアノ（137件）となっているが、その他回答を含め、スポーツや文化芸術の幅広い分野で活動している。

児童

問6 問4で「スポーツ活動をしている」「文化芸術活動をしている」「スポーツ・文化芸術活動の両方をしている」を選んだ人は、スポーツ活動や文化芸術活動を行っている理由を選んでください。（あてはまるものすべて）



◎その他回答

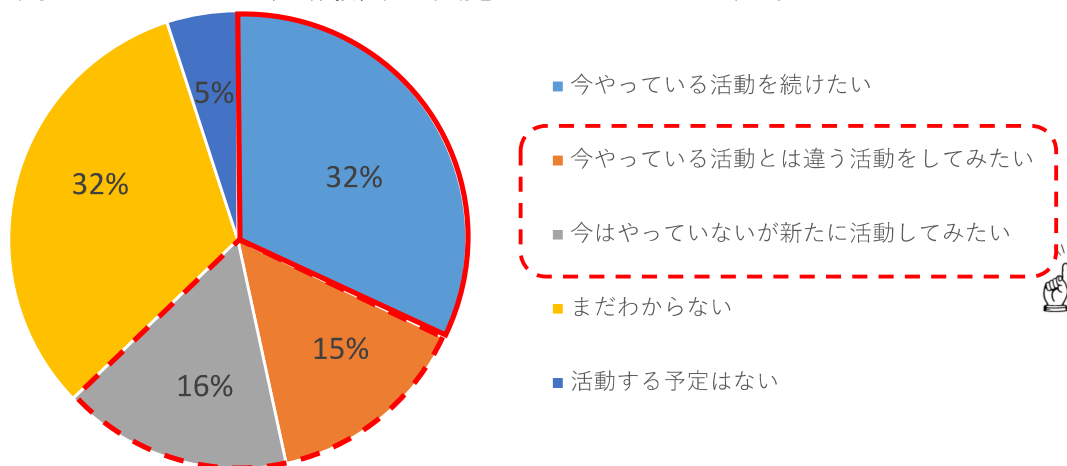
- ・ 将来の夢・憧れ・ロールモデル（12件）
夢を叶えるため、オリンピックに出たい、将来プロ選手になりたい、憧れの選手がいる
- ・ 健康・体づくり・実用スキル（9件）
運動不足（解消）、体を動かしたい、痩せるため、筋肉をつけたい、自分の身を守るため（護身）
- ・ 他者からの勧誘・受動的なきっかけ（8件）
友達にすすめられた、仲間・友達などに誘われて
- ・ 環境要因・強制・偶発的な出会い（9件）
親に言われて、ポスターなどを見て、楽しそうだった、コーチが面白い
- ・ 具体的な目標・自己への挑戦（6件）
発表会などに出るため、技術だけでなく精神面も鍛えたい

・ 活動理由として、「活動が好き・楽しい」（591件）が最も多く、次に「上手になりたい」（554件）、続いて「友達と一緒に活動できるから」（310件）となっている。

2 部活動に関する意識等 (1) 入学後の部活動への参加意思

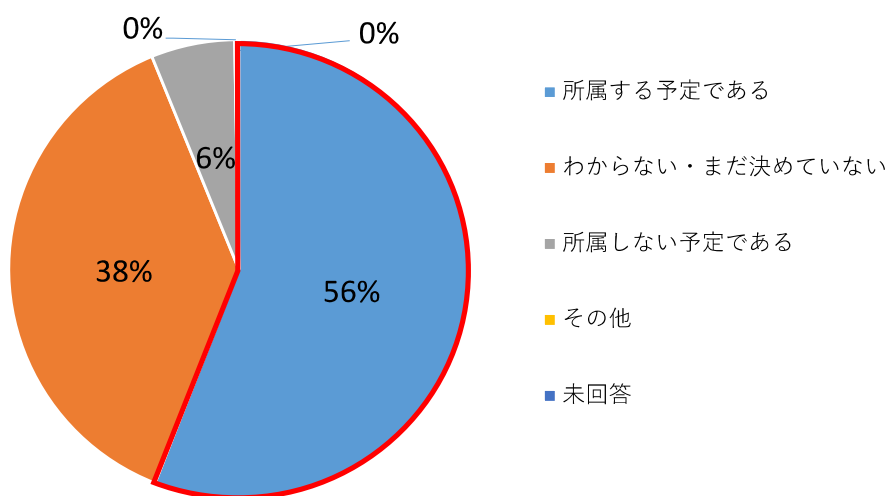
児童

問7 中学生になったらどのような競技種目・活動をやってみたいと思いますか。



保護者

問5 お子さんは中学生になったら部活動に所属する予定ですか。



・児童は、「今やっている活動を続けたい」（32%）、「今やっている活動とは違う活動をしてみたい」（15%）、「今はやっていないが新たに活動してみたい」（16%）となっており、全体の63%は中学生になって活動したいと感じている。
 ・保護者は、「所属する予定である」（56%）となっており、全体の約半数が所属を予定している。
 ・一方で、「分からない・まだ決めていない」が、児童（32%）、保護者（38%）となっており、どちらも全体の約30%を超えている。

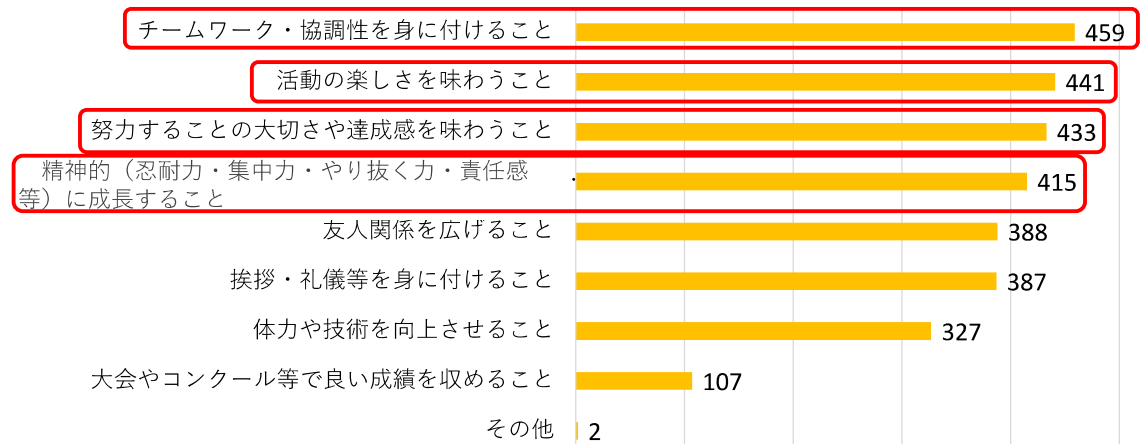


・「今やっている活動とは違う活動をしてみたい」（15%）、「今はやっていないが新たに活動してみたい」（16%）を合わせると、中学生になって新たな種目活動に取り組みたいという児童が「今やっている活動を続けたい」（32%）と同等数の結果である。

(2) 部活動の目的と課題

保護者

問6 問5で「所属する予定である」を選んだ人は、学校の部活動で子供に何を目標として活動してほしいですか。あてはまるもの全て選んでください。

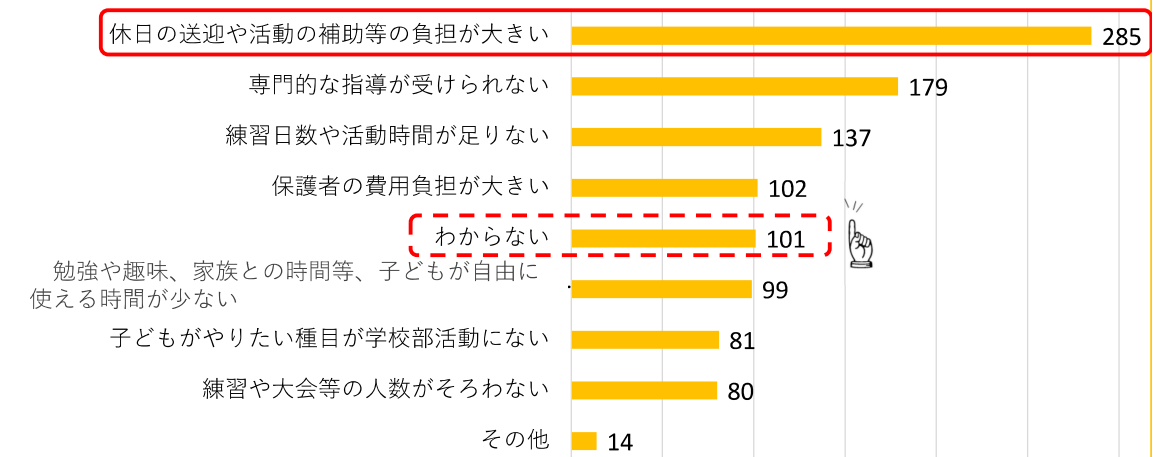


◎その他回答 先輩との関わりや何かを3年間やり遂げる事、青春を楽しむ

・子どもには、「チームワーク・協調性を身につけること」（459件）、「活動の楽しさを味わうこと」（441件）、「努力することの大切さや達成感を味わうこと」（433件）、「精神的に成長すること」（415件）を目標してほしいという意見が多い。

保護者

問7 問5で「所属する予定である」を選んだ人は、現在の部活動で課題と思われることは何ですか。あてはまるもの全て選んでください。



◎その他回答 教員・顧問の負担、働き方、学校側の対応、問題を感じていない、施設、環境、安全面、人数、活動の在り方、仕事等による送迎の困難

・現在の部活動での課題は「休日の送迎や活動の補助等の負担が大きい」と感じている保護者が285件となっており、全体の約26%となっている。

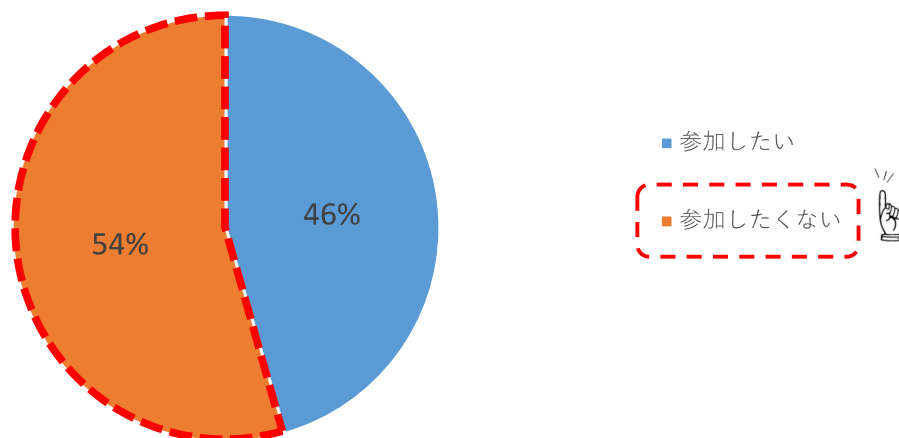


・「わからない」という回答が101件あり、小学校児童の保護者へのアンケートの為、中学校の部活動の状況について理解が進んでいないことも考えられる。

3 部活動地域展開に関する意識等 (1) 児童の地域クラブ活動への意識等

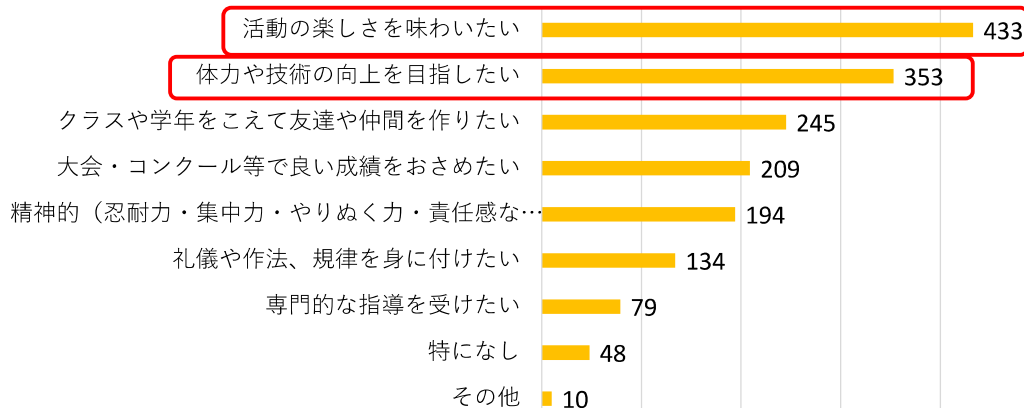
児童

問8 休日の学校部活動が学校ではなく、今後、地域クラブ活動として行われる場合、参加したいと思いませんか。



児童

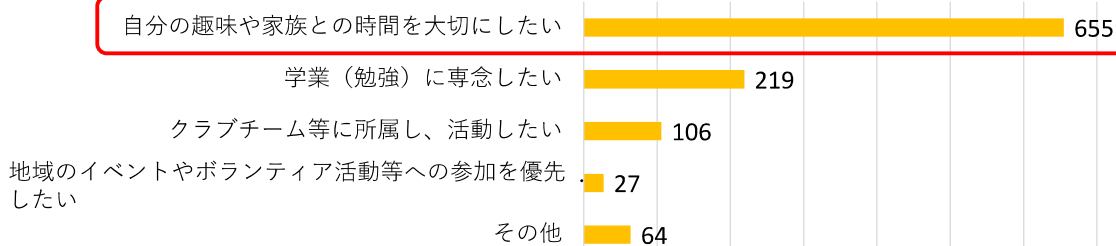
問9 問8で「参加したい」を選んだ人は、休日の地域クラブ活動にどのようなことを期待しますか。あてはまるものすべてを選んでください。



◎その他回答 上手になりたい、楽しそう、色々な体験をしたい、地域の人と関わりたい など

児童

問12 問8で「参加したくない」を選んだ人は、その理由は何ですか。あてはまるものをすべてを選択してください。



◎その他回答 休日は休みたい、部活をしているから、知らない人ばかりだと不安、家に居たい、時間がない など

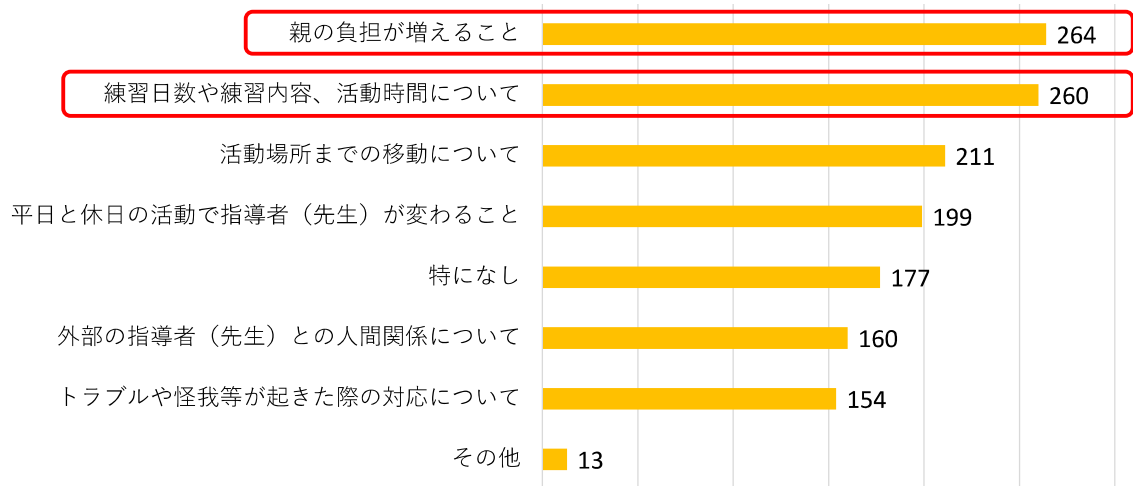
- ・地域クラブ活動に参加したい児童は46%、参加したくない児童は54%と、全体の約半数に分かれている。
- ・参加したい最も大きな理由として「活動の楽しさを味わいたい」（433件）、次に「体力や技術の向上を目指したい」（353件）となっている。
- ・一方で参加したくない理由として「自分の趣味や家族との時間を大切にしたい」（655件）と最も多い。



・地域クラブ活動がどのようなものか想像できず「参加したくない」を選択したことも要因の一部と考えられるので今後周知が必要であるとする。

児童

問10 問8で「参加したい」を選んだ人は、休日の地域クラブ活動を行う上で心配に思うことはありますか。あてはまるものすべてを選択してください。

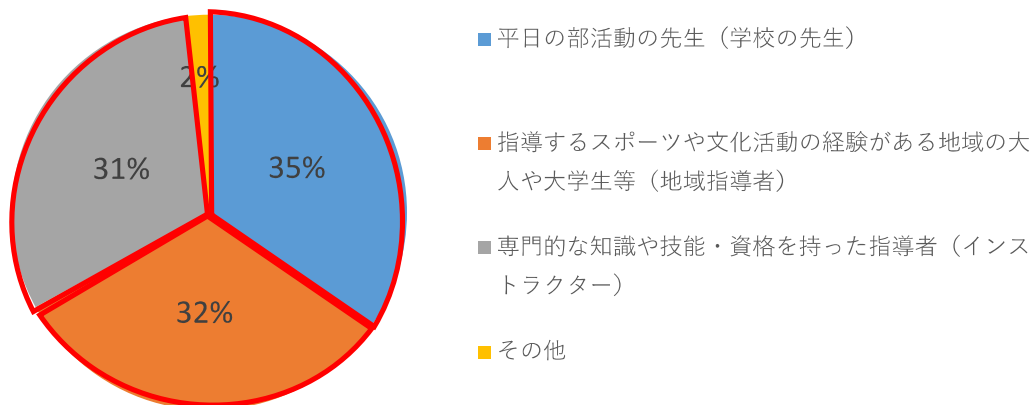


◎その他回答 勉強が平日だけになってしまう、習い事と被るかもしれない、きちんと休める時間があるのか、コミュニケーションが取れるか、送り迎えはどうするのか、親に負担がどのくらいかかるのか など

- ・児童が心配に思うことは「親の負担が増えること」（264件）と「練習日数や練習内容、活動時間について」（260件）が約同数で最も多い。
- ・他にも、活動場所までの移動や指導者が変わることを心配している。

児童

問11 問8で「参加したい」を選んだ人は、休日の地域クラブ活動はどのような人に教えてもらいたいですか。



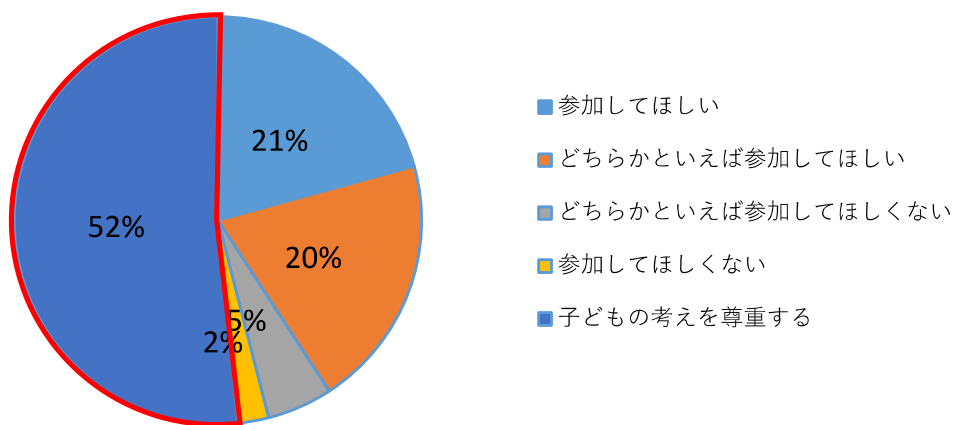
◎その他回答 楽しい人、ビシバシやってくれる人、経験があって優しく指導してくれる人、今指導してくれるコーチ、家族、オリンピック選手、スポーツ少年団やクラブの監督やコーチ など

・「平日の部活動の先生」（35%）、「指導するスポーツや文化活動の経験がある地域の大人や大学生等」（32%）、「専門的な知識や技能・資格を持った指導者」（31%）と、ほぼ同じ割合となっている。

（2）保護者の地域クラブ活動への意識等

保護者

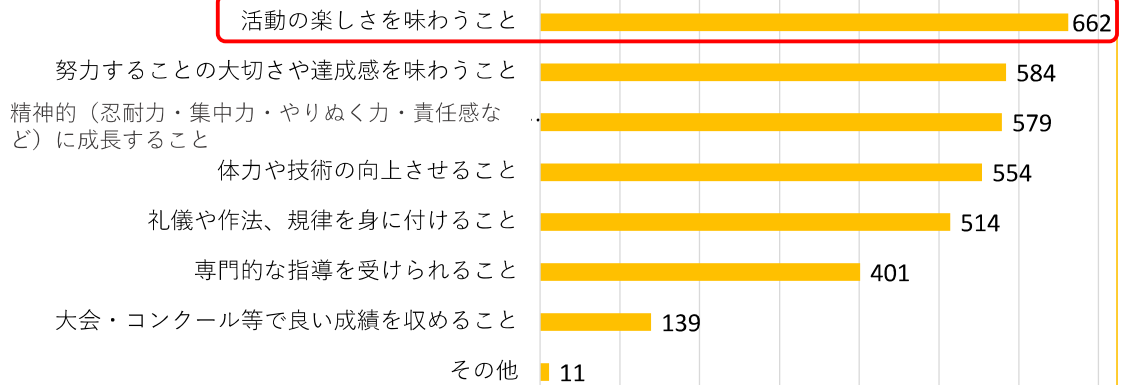
問8 休日の学校部活動が地域で展開された場合、お子さんに参加してほしいと思いますか。



・「子どもの考えを尊重する」保護者が52%となっており、全体の半数を占めている。
・「参加してほしい」（21%）、「どちらかといえば参加してほしい」（20%）を合わせると、41%となり、全体の約4割の保護者は参加してほしいと感じている。

保護者

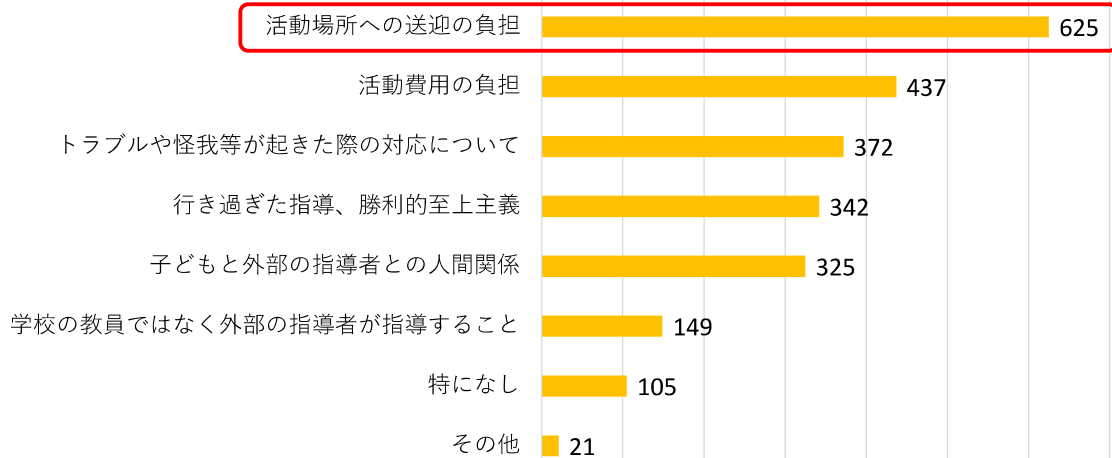
問9 問8で「参加してほしい」「どちらかといえば参加してほしい」「子どもの考えを尊重する」を選んだ人は、休日の地域クラブ活動にどのようなことを期待しますか。あてはまるもの全てを選択してください。



◎その他回答 学校以外の友達を作る、地域社会での人間関係の構築、平等な練習時間、ゲームやスマホばかりにならないように体を動かしてほしい など

保護者

問10 問8で「参加してほしい」「どちらかといえば参加してほしい」「子どもの考えを尊重する」を選んだ人は、休日の地域クラブ活動を行う上で不安に思うことはありますか。あてはまるもの全てを選択してください。



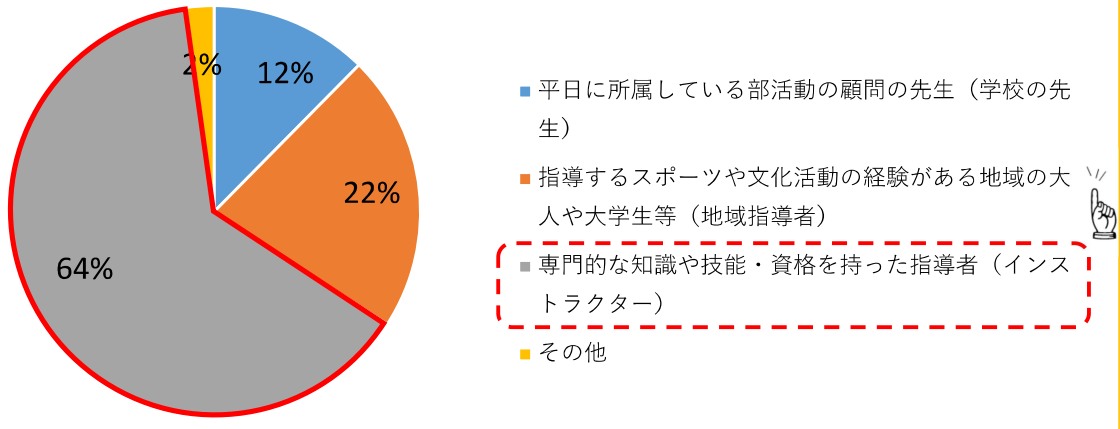
◎その他回答 指導者の資格の有無、土日の活動日数、習い事との両立、親の負担が増える、平日部活動との差、地域で活動する場所がない、交通事故、イメージがわからない など

・地域クラブ活動に「参加してほしい」「どちらかといえば参加してほしい」「子どもの考えを尊重する」保護者は、「活動の楽しさを味わうこと」（662件）の期待が最も多く、続いて「努力することの大切さや達成感を味わうこと」（584件）、「精神的に成長すること」（579件）となっている。

・その一方で「活動場所への送迎の負担」（625件）を不安に感じている保護者が多く、続いて「活動費用の負担」（437件）と負担が増えることに対する割合が全体の約45%となっている。

保護者

問11 問8で「①参加したい」「②どちらかといえば参加してほしい」「⑤子どもの考えを尊重する」を選んだ人は、休日の地域クラブ活動はどのような人に教えてもらいたいですか。



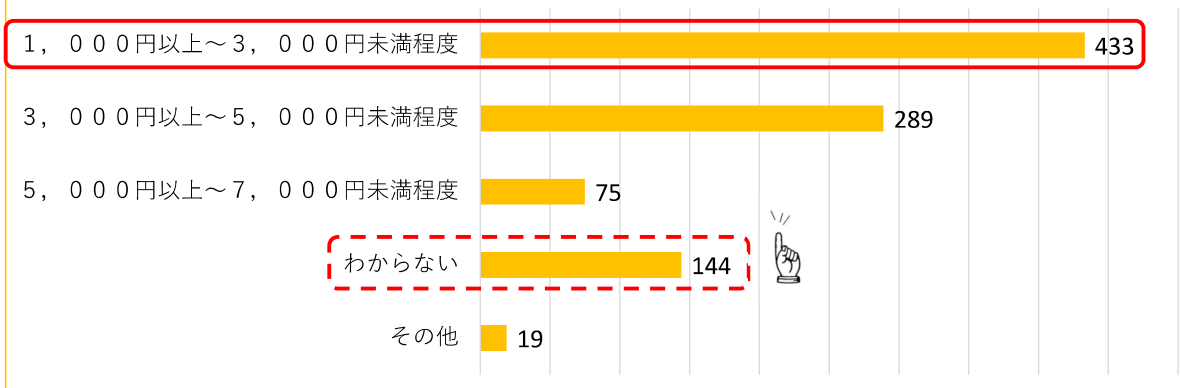
◎その他回答 特にこだわりはない、信頼できる人、こどもが楽しめる人、先生ではなく外部の人 など

・最も多いのは「専門的な知識や技能・資格を持った指導者」は64%と全体の6割以上となっている。
 ・その一方で、「平日に所属している部活動の顧問の先生」は12%と全体の1割程度となっており、顧問の先生よりも専門的な指導者からの指導を望んでいる。

・「専門的な知識や技能・資格を持った指導者」に教えてほしいと回答した児童（31%）と保護者（64%）を比べると大きく異なる回答となった。※

保護者

問12 問8で「参加したい」「どちらかといえば参加してほしい」「子どもの考えを尊重する」を選んだ人は、休日の地域クラブ活動の費用負担（指導者への謝金、保険の加入等）が生じることが考えられますが、月の負担額としてはどの程度が妥当だと考えますか。



◎その他回答 内容や頻度による、金銭的負担は難しい、学校活動と同等程度 など

・「1,000円～3,000円未満程度」が433件と最も多く、続いて「3,000円以上～5,000円未満程度」が289件となっており、低価格での費用負担が妥当だと考える保護者が、5000円未満で全体の約7割となっている。

・また、「わからない」と回答した保護者は144件となっており、全体の1.5割となっている。地域クラブの相場がどの程度なのか、認知度が低いことも考えられる。

4 学校部活動の地域展開の方針や取組についての意見 (1) 児童の部活動地域展開に関する意見等

【児童（小学校5～6年生）】 (1,519件中記述入力75件)

■部活動の地域展開に関する賛否・疑問 (18件)
・ 先生たちの働き方改革にもなるし新たな知識を広めるきっかけや地域の交流も活発になってとても良い活動だと思う。
・ 参加自由で他の学校の方などと触れ合える機会を作れるのでいいと思います。
・ 部活は面白くないから地域クラブの方がいい。
・ 地域展開は、賛成ですが、名取市だけなのかどうか聞きたいです！
・ 部活動の地域展開をしなくていいと思います。なぜなら部活動で十分だからです。地域クラブに入りたい気持ちもあります。でも休日や祝日に用事がある人は大変だと思うし、私も用事が結構あるので地域クラブはいい気がしません。そもそもなぜ地域展開をするのか知りたいです。
・ なんで移動する意味があるのですか。学校でやりたいのに明日から公園でとか言われたら困ります。学校でやりたい人のことも考えてください。
・ よくわからない、地域クラブが習い事なのか違うのかわからない。あまりまだ良いイメージはない。
・ 部活動が地域移行になった場合、推薦はどうなりますか？

■部活動（地域クラブ）の種類に関すること (10件)
・ どのくらい種類が増えるのか？ 気になる。
・ 何個ぐらいのスポーツがありますか。
・ 地域クラブはダンスなどの、活動もありますか？
・ 吹奏楽部など楽器系はどうなるんですか？
・ 気になる部活が無かったら、どうしたらいいのか。

■活動する時間や場所に関すること (23件)
・ 平日だけだと試合ができない。
・ 部活動の練習時間はどれくらいかかりますか。
・ 地域の活動は、休日のすべての日(土曜日、日曜日、祝日)で活動するのでしょうか。
・ 休んでも大丈夫なのか。毎週あるのか。
・ 夏休み中でもあるのか。
・ 練習する場所がたとえばどこになるのか。
・ 学校でやりたい。
・ 遠い時、朝早くに起きないと行けないかも。
・ この部活動の地域展開の計画については異論は特にありませんが土、日の練習場におきましてはいつも同じ様な場所だとありがたいです。

■参加義務や他校生徒等との交流に関すること (20件)
・ 入らなくてもいい？
・ 地域展開以降になると、中学生だけでなく、小学生とも一緒に活動することになりますか？
・ 他の学校の人と交流できることはいいことかもしれないけど、同じ学校じゃないと喋る機会がなく、顔見知りだけで一緒にプレイ（スポーツ）しても実力を発揮できないかもしれないから。
・ 先生だけでなく、他のところから上手い先生がコーチをしに来たりするのなら、いいと思いますが、部活動じゃなく、地域クラブ活動となると、知らない人と活動するのが嫌な人もいるし、部活動は部活動であった方がいいと思う。（個人的な意見として、小さなグループで活動しているクラブほくて嫌だから）
・ 地域クラブ活動で、トラブルが起こったらどんな対応とるのか。

(2) 保護者の部活動地域展開に関する意見等

【児童（小学校5～6年生）の保護者】 (1,039件中記述入力153件)

■部活動の地域展開に関する賛否・疑問 (120件)
・ 部活動はあくまでも子供たちが主体であるべきと私は考えています。学校の顧問の先生でも、地域のコーチでも、子供たちが大人になった時に、振り返って良い経験ができた、仲間と楽しい時間を過ごせた、と思い出になれるような活動ができればと思います。学校と地域とで連携を取り合える体制ができるようになれば良いと思います。
・ 部活動の地域展開については、顧問の先生方の過重な負担を軽減するという点で、大いに賛成いたします。一方で、地域展開が保護者や家庭への新たな負担となることには、強い懸念を抱いております。（特に、送迎の負担、経済的な負担）従って、教員の負担軽減と保護者の負担軽減を両立させるための「学校主体の専門家サポート」が理想であると考えています。具体的には、学校の部活動という枠組みを維持しつつ、専門的な外部人材のサポートを取り入れる方法です。これにより、教員の負担は軽減され、生徒は専門的な指導を受けられ、保護者は過度な送迎や経済的な負担を強いられることもない、という三者にとって最善の形が実現できると考えます。
・ 他の地域のように部活動自体がなくなることは絶対に反対です。
・ 昔は先生がしていたことが家庭に移行することが増え、先生方は子供達に何をしてくれるのか、信頼関係が築けないように感じます
・ 全ての部活動に地域展開が可能なのでしょうか？ 上の子が所属していた吹奏楽部はどうなるのか、どのような地域展開になるのか分かなければ賛成しかねます。
・ 運動部において、部活動から地域のクラブチームへ移行する予定かどうかを早めに周知して頂きたい。
・ 専門の指導者がいなくてもある程度の競技種類はキープしてほしいなと思います。
・ 学校の部活には全員所属するようになるのでしょうか？ 任意にすれば部員数が集まらず活動できない種目が増えていくと思う。
・ 各家庭によって事情や状況が様々だと思うので、いろんな選択肢があって欲しいと思います。
・ 名取市の取組は遅れているのではないかと。協議会の内容も、現場の実際を把握しているのか、疑問を感じる内容であった。
・ 岩沼などは地域移行が進んでおりクラブチームに所属する子が多いので、名取はどうなるのか不安。部活が無くなるなら無くなるで早く決ましてほしい。
・ このアンケート調査の説明に令和10年度（3年後）と書いてありましたがなんでそんなに時間がかかるのか？ やるならもっと早く、真剣に取り組んでもらいたいです。その間3年間、クラブチームに行けなかった子供達のスポーツをする場所はないのでしょうか。
・ 資料を拝見しましたが、実際の運用方法や保護者の関与範囲、費用負担等の具体像が十分に示されておらず、正直なところ分かりにくいと感じました。そのため、部活動が地域へ移行した場合、送迎や活動時間の調整、費用負担、保護者の継続的な関与などがどの程度必要になるのか不安があります。家庭の状況によって不公平が生じないように、具体的な運用案や支援策を示した上で検討を進めていただけると安心できます。保護者の善意や無償協力を前提としない形での検討を希望します。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域に委託したからといって学校側も丸投げ状態にはしないで欲しいです。部活動を通しての心身の成長過程はもちろんの事、トラブルなど問題が起きた時などあらゆる対応時に学校、保護者、部活動地域でしっかり連携できる体制をとっていただける仕組み作りをして頂けると大事な子供を預ける保護者側は安心できると思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 移行期間の子供達に不利な状況にならないよう、国の通達だからとかではなく、名取市として各学校の現状をきちんと把握しながら進めて欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 昔と違って部活に入らない、という選択もできるのですか？ また、内申書への影響は？ そういう説明会を中学校入学前に早めにしてほしいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 内申に響かない場合、部活動を外部に委託してまでやらせたいという保護者はどのくらいいるのかが疑問です。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 部活動ではなく習い事になるのではないですか？
<ul style="list-style-type: none"> ・ 親の会のようなものができるなら参加させたくないです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 土日に開催される大会（総体や新人戦以外）や練習試合についてですが、こちらについても、学校の部活動として出場するということはなくなってしまうのでしょうか。その場合、地域クラブに所属しないと公式戦以外で、試合に出場する機会はなくなるという認識になりますでしょうか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ たくさんクラブチームがあるので、無理に部活動を継続しなくても良いと思う。なければならないなりにそれぞれが好きな場所で活躍できる場所を見つけると思う。これから部活動を確立するよりも既に活動しているクラブチームの方が実績もあり方針が明確であり入会しやすいイメージがあります。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 親の意見も大事だと思いますが、今各方面のクラブチームの監督さんや、高校生もしくは、大学生の部活やってきた先輩にも、意見を聞いて見て下さい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中には部活動をしたいという先生もいらっしゃるのではないかと思います。働かざるを得ない状況でライフワークバランスが取れない先生を救う事は必須ですが、逆にやりたい先生にやらせないのも、その先生のライフワークバランスを崩す事にならないといいなと思います。近隣の市では、働き方改革を早くから部活の土日活動なしを実施し、本来ならもっと成果が出せるであろう団体が大会で思うような結果を出せていないという難しさもあるようなので、基本線は決めるけれども、必ず足並み揃えて一律にしなければならないのか、は生徒か先生方、先行された行政など、皆さんの意見をお聞きしたいところです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケートの結果についてフィードバックして欲しい。

■活動する時間や場所に関すること (55件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中体連は平日の練習だけで、大会に参加するという事でしょうか？
<ul style="list-style-type: none"> ・ 平日は忙しいので、土日中心に活動を行えば良いのかなと思います(平日は自主練などにして)。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 部活動を平日のみとするのであれば、週末に行っている練習試合等ができなくなるため、週末に練習できる環境は、必ず整えて欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 土曜日と長期休みの活動はやるべきだと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 休日に試合以外の部活動を行う必要性を感じない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動場所は学校を使えるととてもありがたく思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供が自分で通える範囲で活動して欲しいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 遠方への送迎が難しい場合(車や免許がない、仕事の都合がつかない等)の配慮がほしいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭の事情で送迎ができないので、休日や放課後に学校外で活動する可能性がある場合部活動案内に必ず明記してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 人数がそろい、やれる部活は今のまま学校で参加できる部活もあっていいと思う。いつも違う場所へ送迎する可能性があるのと連れて行く負担で辞める可能性も出てくるので、決まった場所、学区内から遠くない場所である必要があると思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 練習場所や大会の場所へ公共交通機関でも移動できたりシャトルバスの利用があればと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動または練習場所が少なすぎるのが問題と感じている。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域移行をすることによって、体育館・校庭を使うクラブチームに入っている中学生の活動時間が減る。チームと学校側でトラブルが起きそう。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所属中学または学科内公民館等の施設が上手く借用できるシステムがあるのならば良いと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 閑上だと、スクールバス通学の子供が多く、他の学校に無い問題が出てくると思いますので、考えて頂きたい。学校によっては、クラブチームを併設しているような学校もある。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 平日はともかく、土日に学校単位での部活動は入らない方が良いと思ってます。昔は子どもだけで自転車で遠征に行ったりしてましたが、今は何でも親が補助する、親も役員を出す、そういうのが負担だと思います。だったら、お金を出すので、プロに指導してもらい、親も送迎だけで良い仕組みが良いと思います。

■指導者に関すること (52件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域移行する場合、指導者の確保ができるのか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域ボランティアがやっているようなスポーツ少年団のようなコーチではなくしっかりと知識を持った指導者をお願いしたい気持ちもあります。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門的な指導をできる方の指導を希望します。未経験者や中途半端な指導しかできない方は希望しません。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 資格の有無は問わないが、身元が保証された方(プロインストラクターなど何処かに所属しているなど)が最低でも1人はいて欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 誰でも子供達に教えられる環境にはして欲しくないなと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部指導者についても、技術面だけではなく指導者として必要な研修を行う他、学校との連絡体制も構築して欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 経験のない教師が専門家に頼みたいのはわかるが、副顧問でも良いから教師にも参加して欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 勝利的至上主義に、子供達の気持ちがついていけないのでは良くないが、子供達が勝ちにこだわる、そのために努力をする、同じ目標を持った仲間との絆を大切にする、という方針を持って、熱く指導してくれる指導者に指導をお願いしたい。それは学校の先生でも先生じゃなくても良い。ただ外部の先生をお願いした時に謝礼等が高いのは困る。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校顧問と地域クラブの指導者とで指導の仕方や方針を統一しないと子供達が困惑する
<ul style="list-style-type: none"> ・ お金を払って練習するならば、実力主義だけではなく練習や指導は平等にしてほしいし、人数がいて参加できないレギュラーもなれないという不満はないようにしてほしいです。実力主義の考えの方もいると思いますので、その考えの違いに指導者が悩むようなことが増えそうだと不安です。平日の練習で、学校だけの子ども達との考え方の違いや練習の差、先生が対応してくれるのでしょうか？地域移行の指導者も必要ですが、先生の対応もきちんと検討した方がいいと思います。先生の中には全く指導しないで地域移行任せになる方もいるかと思いますが、その時に学校のみ子どもたちが部活から学ぶことができるのか、不安があります。先生の対応力がもっと求められて、今以上に負担になるのではと心配です。

■経済的負担・費用に関すること (33件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 物価高で生活も苦しいなか、活動費にかかる費用や月謝が支払えるか不安です。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 同じスポーツを選択した場合、同じウェアや道具を利用できるように（必要以上の出費がないように）地域展開する事業者をお願いしたいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 費用は市や県や国に負担してもらいたい。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の提案は、単純に市が負担していた教員の部活動実施の残業代が、保護者負担に移行したとしか考えられずにいられません!! もし、仮に移行するのであれば、その活動への補助金なども考えていただきたいものです。学校部活動に変わる活動ということで、対象の外部委託施設に通わせた場合、月に10,000円まで補助など。ぜひご検討いただきますようお願いします。費用負担や親の負担が大きいとこの共働きのご時世、放課後、なにもしない、居場所がない、親の居ぬ間にフラフラする中学生が溢れてしまうのではと心配です。しっかり子どもたちの居場所を確保し、どの子どもも平等に部活動に参加できる機会を作ってあげたいものです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導者を外注する場合、謝礼ではなく給与が支払われるのかどうか。きちんと責任を持ち携わっていただきたいので、給与が発生した方がいいと思うが、その場合の保護者の金銭的な負担がどの程度になるのか不安はある。

<p>■格差・不公平感に関すること (23件)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 平等に参加できる現状のままが良い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 送迎や費用負担の点から参加を諦めざるを得ない場合に、格差が生じてしまうと思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭の事情、経済的事情等による格差が広がらないよう、子ども達に平等な機会が与えられるよう考えてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 収入格差で参加できない子供がでないような配慮、発達障害を持った子供にも配慮できる仕組み、指導者を期待します。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 部活動地域展開とはどのようなものなのかがまずわからない。説明会などないのか？ 義務教育の一環で部活動があったのではないのか？ 先生達の負担もあるだろうがどう対策しようとしてるのかわからない。子供達のためになるのか？ お金で解決できるものなのか？ 子供達の体力の低下などかなり気になる。貧困の差でこのような差がうまれていいのか？ 義務教育とは何なのかわからなくなる。

<p>■部活動の教育的価値に関すること (40件)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 大変だとは思いますが、部活動は継続してほしいです。先輩を敬う気持ち、後輩の面倒をみるなど人間関係を学ぶ機会をなくしてほしくないと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 部活を通してできた仲間は、一生の友となると思うので、できれば無くならないで欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校の顧問の先生でも、地域のコーチでも、子供たちが大人になった時に、振り返って良い経験ができた、仲間と楽しい時間を過ごせた、と思い出になれるような活動ができればと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 何かしらのプロを育てるわけではなく、いろいろなことを経験し、学び、考えられる場を作ってもらいたい。今所属しているスポ少は、勝ちにこだわりすぎ。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校の部活に所属して、土日に練習しない分を補えないまま大会に参加して、勝てない、成績が残せないという、子供達のやる気や学校の顧問の先生方の指導に対する気持ちのモチベーション低下につながる。学校として大会成績が残し辛く、部員確保低下につながる。平日と土日で所属が違って、活動方針や練習内容が異なったとき、子どもがそれぞれに対応する板挟みにならないか。一つのことに集中できないどっちつかずになってしまうか。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中学生から部活動の機会を奪うことがどれだけ人間形成上の損失となるかを社会全体で議論すべき。教育委員会だけに任せたら明らかに失敗する。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校の活動範囲内で、無理なく実施することが望ましい。部活動は、生徒と先生が授業以外で交流できるという意味で、意味のある時間と考える。先生の働き方改革の前に、子供が成長する場所が学校の現場であるならば、学校に先生が居る（他の業務遂行時間内）状態で外部の指導者が出入りする状態が、好ましい。プラスの時間や費用をかけて、実力をつけたい人は、習い事をすれば良い。一律にしないで欲しい。成績や結果など、後からついてくるものであり、1番の選択条件ではない。立地条件的にも、保護者が送迎の可否を問われる為、無理な地域移行は結果的に子供自身の不公平感や、居心地の悪さに繋がる。課題の中心を、子供自身に絞って頂きたい。先生が無理なら、活動しない。それで、良い。地域移行には、大反対です。

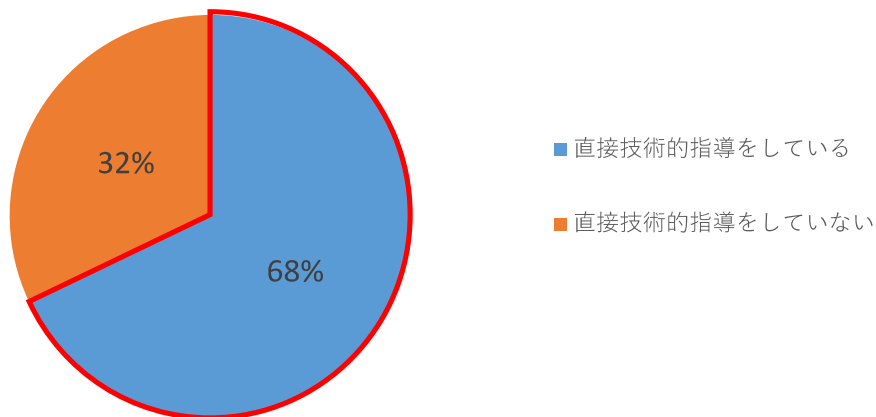
Ⅲ 教職員の結果概要

1 中学校部活動の現状

(1) 指導状況

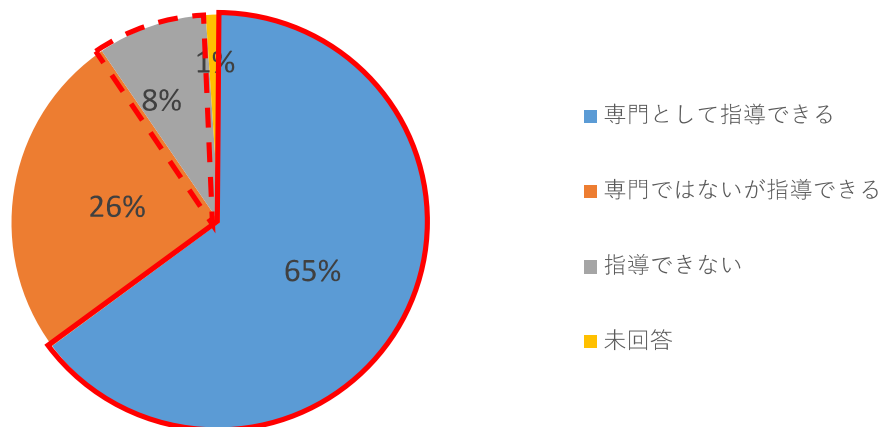
教職員

問4 今年度、あなたの部活動の指導状況について教えてください。



教職員

問5 (問4で「直接技術的指導をしている」と答えた方) 現在担当している部活動の指導について教えてください。※ここでの「専門」とは過去に自身が経験した種目を指します。



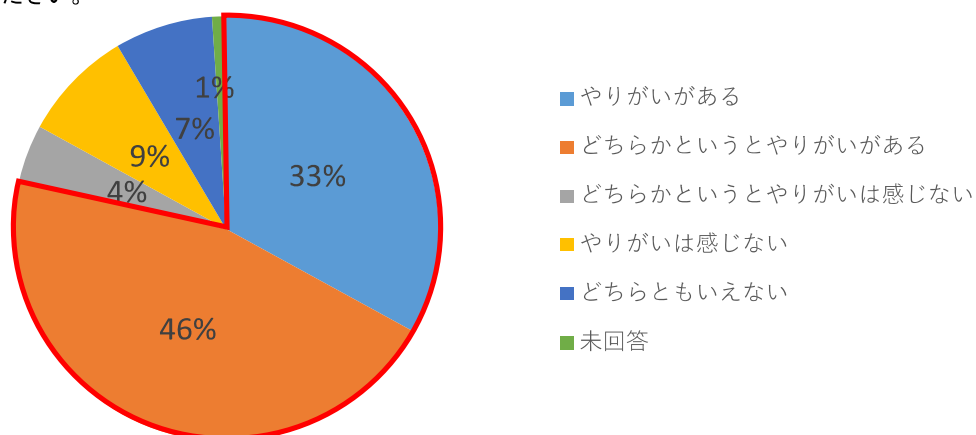
・「直接技術的指導をしている」(68%)であり、全体の約7割の教職員が技術的な指導を行っている。

・直接技術的な指導をしている教職員のなかで、「専門として指導できる」(65%)と半数以上を占めているが、一方で「指導できない」(8%)と回答した教職員もいることから、少数ではあるが教職員自身が経験していない種目を指導している現状がうかがえる。

(2) 部活動指導でのやりがいや負担

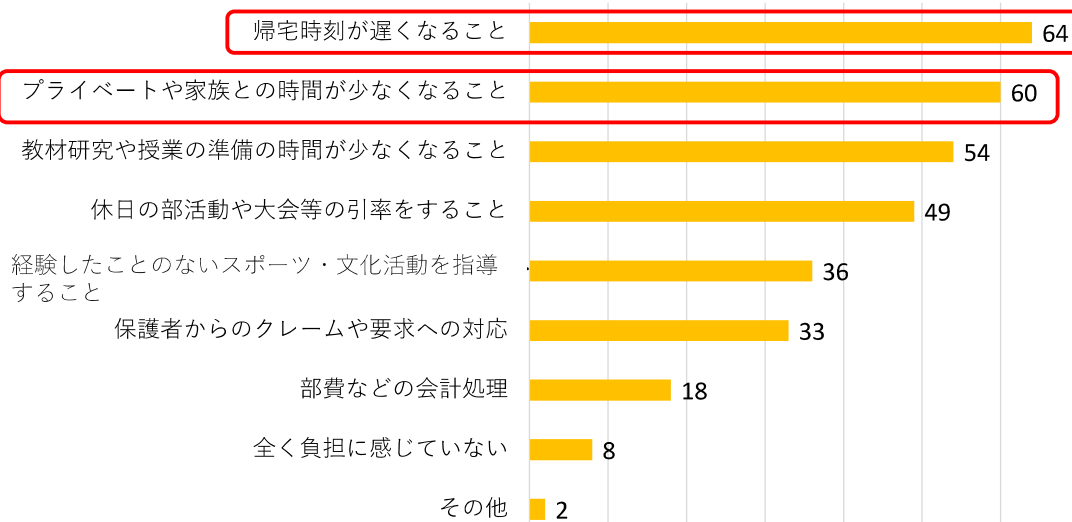
教職員

問6 (問4で「直接技術的指導をしている」と答えた方) 部活動の指導について、あてはまるものを選択してください。



教職員

問7 (問4で「直接技術的指導をしている」と答えた方) 部活動の指導について、どのようなことを負担に感じますか。あてはまるものを全てを選んでください。



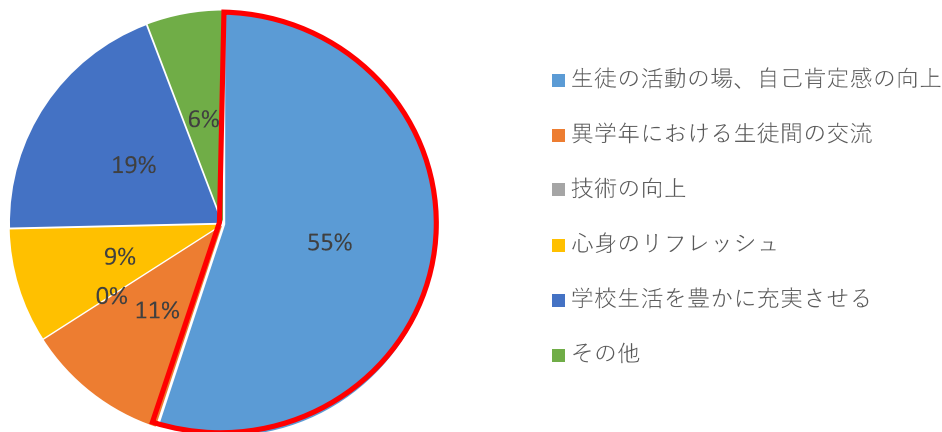
◎その他回答 好きでやっているのだから負担ではないが、全くとは言い切れない、大会の準備や運営は大きな負担に感じている

- ・「やりがいがある」(33%)「どちらかというやりがいがある」(46%)と全体の約8割の教職員はやりがいを感している。
- ・その一方で、「帰宅時間が遅くなること」(64件)や「プライベートや家族との時間が少なくなること」(60件)が負担と回答している教職員が多い。

(3) 部活動の意義と必要性

教職員

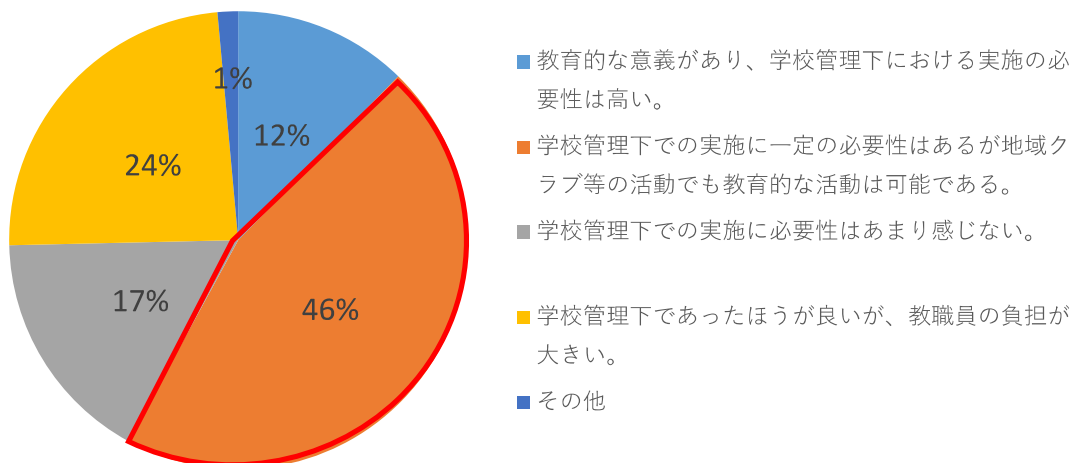
問8 学校部活動の意義についてあなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。



◎その他回答 主体的に活動する力を伸ばす、共通の目標に向かって努力する経験、人間性の向上、異学年との交流、部活動に意義はなし など

教職員

問9 学校における部活動の必要性についてあなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。



◎その他回答 地域クラブは技術を教える場で部活動は学校である以上人間教育がベース、地域クラブへの参加はハードルが高い、学校から部活動は廃止すべき など

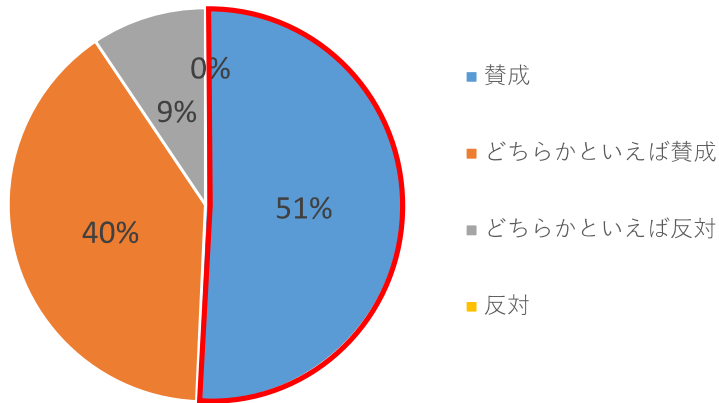
・学校部活動の意義として、最も多かった考えが「生徒の活動の場、自己肯定感の向上」(55%)となっている。
 ・必要性については「学校管理下における実施の必要性は高い」(12%)と回答した教職員よりも、「学校管理下での実施に一定の必要性はあるが地域クラブ等の活動でも教育的な活動は可能である」(46%)と答えた教職員が約4倍となっており、学校部活動ではなくても生徒への教育的活動は可能と感じている。

2 学校部活動の地域展開に関する意識等

(1) 地域展開についての考え

教職員

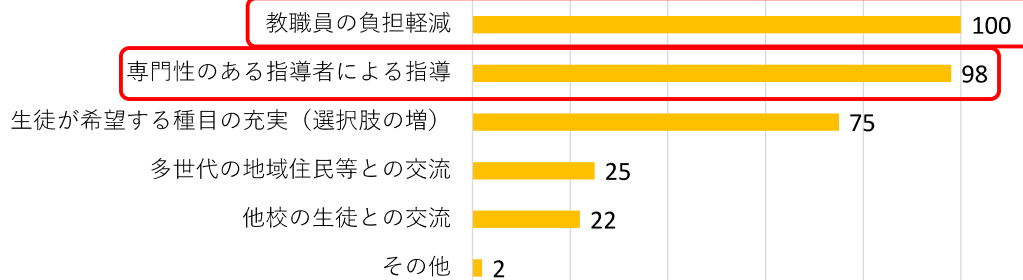
問10 学校部活動の地域展開について、あなたの考えに最も近いものを1つ選んでください。



・地域展開について「賛成」(51%)、「どちらかといえば賛成」(40%)と合わせて全体の教職員の約9割は学校部活動の地域展開について賛成との考えを持っている。

教職員

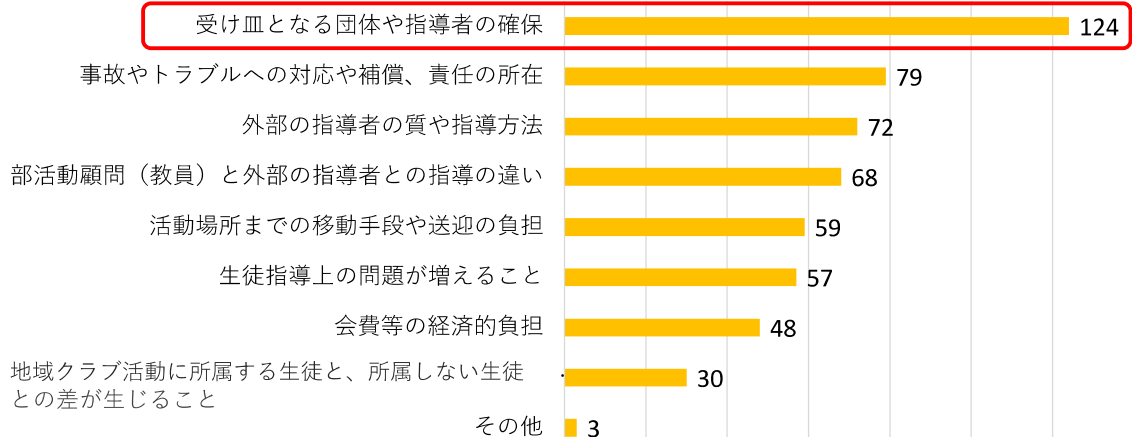
問11 休日の学校部活動が地域で展開された場合、どのようなことを期待しますか。あてはまるもの全てを選択してください。



◎その他回答 活動時間の増加、楽器の管理

教職員

問12 休日の学校部活動が地域で展開された場合、どのようなことが課題となると考えますか。あてはまるもの全てを選択してください。



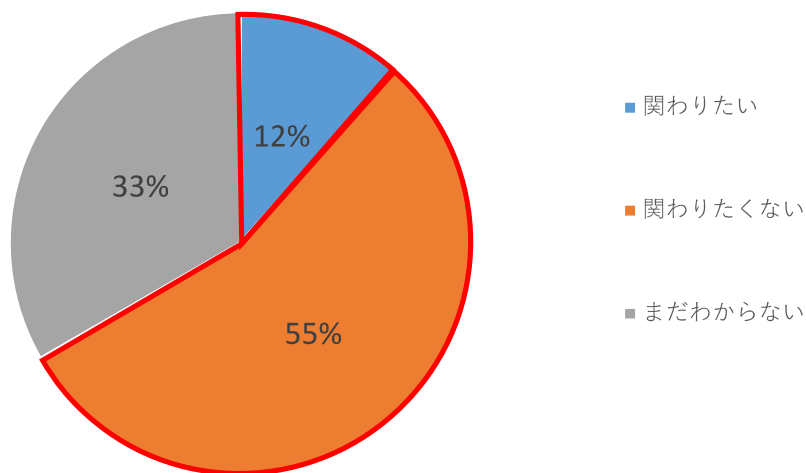
◎その他回答 吹奏楽部は壁が高い、部活動人口が減る など

- ・期待するのは「教職員の負担軽減」（100件）、続いて「専門性のある指導者による指導」（98件）が多い。
- ・課題として「受け皿となる団体や指導者の確保」（124件）と最も多い。

（２）兼職兼業の意識等

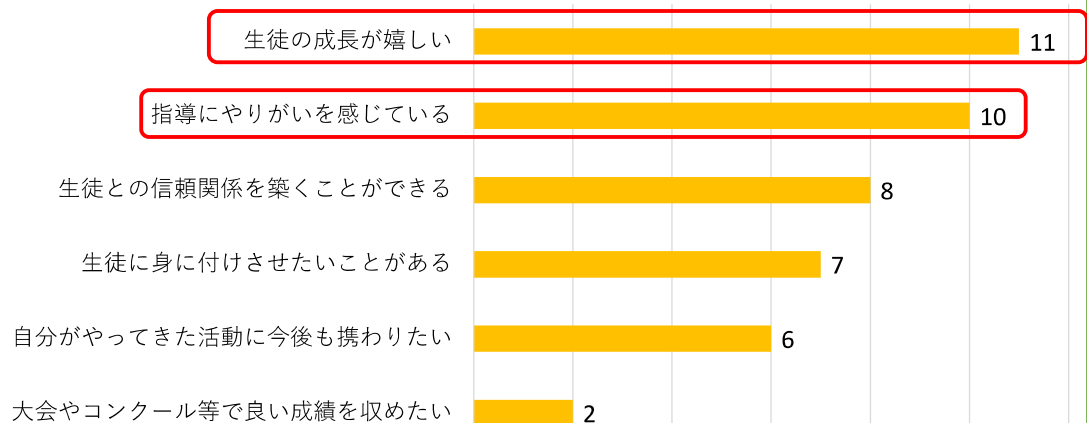
教職員

問13 休日の学校部活動が地域において展開された場合、兼職兼業を希望して指導者として関わりたいですか。



教職員

問14 問13で「関わりたい」と答えた人は、どのような理由で希望しますか。あてはまるものを全て選択してください。



- ・指導者として「関わりたい」教職員は12%に対し、「関わりたくない」教職員は55%となっており、全体の半数以上を占めている。
- ・関わりたい理由として多いのは「生徒の成長が嬉しい」（11件）、「指導にやりがいを感じている」（10件）となっている。

3 学校部活動の地域展開の方針や取組についての意見 (1) 教職員の部活動地域展開に関する意見等

【中学校教員】 ※138件中記述入力43件

■教員の負担軽減に関すること (20件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 休日のみでも地域展開していただけると大変助かります。
<ul style="list-style-type: none"> ・ できれば平日も教員が関わらなくて良いようになると良いなと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 部活動指導にあたって、時間外の指導で本来やりたくないのに無給でやらされているから外部に委託という考えも少なからずあると思う。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 理念は素晴らしいと思うし、地域展開されれば、地域住民としてサポート等もやぶさかではないと考える。しかし、現段階では平日は学校、休日は地域、と別れて活動することの懸念やデメリットばかりに目がいってしまう。地域展開による活動での事故・ケガ・トラブルの解消に学校が追われることのないような制度設計や運用を求めたい。しっかりとした線引きがなされないのであれば、それは逆に我々教員の首を絞めることになりかねないと思う。また、今後は地域展開のみになるのかどうかという将来像が提示されないのも気になる。とりあえず休日は地域で、という形ならば教職員の負担軽減感は行政の思っている以上に少ないと思う。休日に部活しない(出勤しない)のは当たり前なのだから、その部分での負担軽減ではなく、平日の労働時間に加えて時間外労働につながる部活動をどう整理して教職員の負担軽減に繋げられるかと思う。地域展開は全国で行われており、名取市独自の何かがあればそれが名取市の売りともなり得ます。ぜひ我々の労働環境を整え、働きたくなる名取市となることを願っています。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 受け皿としての機能はもちろん、送迎の面や大会参加についても議論を進めていくことが課題である。受け皿としての機能はするものの、大会運営や引率が学校となってしまっは今までのものと大して変わらない活動になっていく。運動部に関しては土日に練習試合等もあるため、そこに関わらず(関わりたくないが、引率しなければならぬ教員にとっては)、大会のみ引率では、負担の方が大きいような気もする。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 負担軽減とは言うものの、生徒指導(特に他校との間のもの)などで負担が大きくなるのは見えている。そこを含めて地域の指導者や保護者は責任を持つのかと言う点で、さらに負担が増す。自分の専門外の種目の指導については精神的な負担があるのは事実ですが、その負担の内容は人によって違いがあると思います。私の場合は生徒が技術向上を目指すのであれば、それに見合った指導ができないという生徒の対する申し訳のなさであって、教えることが負担だとは思いません。教師とは何ぞや。ただ教科学習だけを教えるなら塾でいいと思います。教育の原点を考えたいものです。
■運用や連携に関すること (37件)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域展開には賛成で大いに進めて欲しいと思いますが、学校側がどの程度関わればいいのか不安なところはあります。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 練習等に教員が立ち会わなくてもよい制度づくりが必要。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 早急に地域移行をお願いしたい。教員のプライベートの時間はありません。いろいろと犠牲にしています。運動部と文化部でも活動に差があり不満を持っています。
<ul style="list-style-type: none"> ・ クラス担任の目線から、生徒の部活動への取り組みが不透明になりそうなので、活動報告や週数回の教員参加は必要であると考えます。また、学校側は学校側で「顧問」という存在を作る必要はあると感じる。日頃の活動は任せつつも、コーチや指導者を含めて“監督”する者が結局学校側で用意する必要があると思うので、負担軽減はしつつ、完全に地域に任せることはしない方がいいと思う。部活動の地域移行への問題の核は、「いかに教員の負担を軽減できるか」にあると思うので、ある程度教員が部活動に付きつつも、定時を超えた部活動指導や、土日祝の部活動参加という点を地域移行によって改善できればと思う。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 先行事例等からよく学び、学校・地域が連携できるように教育委員会が仲立ちしていくことが必要と考える。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域格差があり、適切な実現が難しそうに思われる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒数が多く、広域で体育施設も限られている名取市で、部活動の地域展開を進めていくのは時間がかかると感じます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域移行するには、教員のこれまでの指導力が必ず役に立つはず。その上で、兼業をできるようにするなど早急な環境の整備を求める。名取市は特に遅れていると感じる。環境を整備しないのに地域に移行することは不可能。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 実施するならばすべての競技の受け皿が必要だと考える。この競技によってある、ないがあるとあまり意味がない。完全実施とはどういう状況を指しているのかが疑問です。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 部活動と地域展開は全く別物になると思います。地域展開が始まれば様々な問題が出てくると思います。大事なのは地域展開が始まった後です。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 部活動を指導したい教員もいるはずなので、部活動手当のようなものを作って教員の部活動への参加を意味のあるものにして欲しい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 実施までの工程を示してほしい。

<p>■指導者に関すること (11件)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 土日祝日に活動する外部指導者を学校毎に確保できるかが気になります。各競技の外部指導者が1名しか確保できなかった場合、市内の学校全てがまとまって活動することになりますか？ そうなると、各校単体で中総体や新人大会に出場する場合、参加に難色を示人も出てくるのではないかと思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校教育の地域学習（例：公民館交流、福祉・行政スポーツ等）を通して、どのような団体・組織（人材）の協力が可能なのか、今後、見極めていくことが大事なのかと思います。地域の方々には学校教育に関わっていただける機会を増やしていけるとよいです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導者と場所の確保が大変だと思いますが、教育的意義を理解し、指導したいと考えている方は潜在的にいらっしゃると思います。うまくマッチングできると生徒にとって大きなプラスになると思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域クラブ指導の兼業が認められたとするとその際の身分保証と手当についてなども気になると思います。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部指導者の質が重要です。指導力だけでなく、特定の企業や組織との利害関係や犯罪歴、人間性等まで審査をしなければ、健全な運営は困難だと思います。また、指導者への賃金をどのように支払うか、適正な報酬が無ければ質の高い指導者は雇えません。

<p>■生徒への影響に関すること (9件)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の受け入れ体制をしっかりと整えないと、生徒の気持ちに寄り添うことができない。地域ごとの取組の在り方についてしっかり学校側と意見交換する機会をつくらなければならない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教員として負担が減ったり、他の活動に使える時間が増えるのはありがたいが、生徒の活動や成長の機会を奪うことのないようにしてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ全体を考えると、中学校入学時の部活動への参加が、将来のスポーツへの入口として大変有用な門として機能していることや、部活動の顧問との関わりの中で、生徒指導上の問題行動などを抑制したり将来に向けて好影響を及ぼしたりすることも多くあることも現実である。

■文化部に関すること (6件)

- ・ 吹奏楽部など文化部の地域展開が難しいと思います。美術部や科学部なども含め、文化的ことに触れる機会が減ると思います。指導者の確保や団体の設立など全く進んでいないので、しっかり考えて欲しいです。

- ・ 吹奏楽部を地域移行するのであれば、岩沼市のように休日に講師を呼んで楽器ごとにレッスンする形ではなく、柴田のように学校の吹奏楽部を廃止して、地域バンドを結成したほうが持続可能なものになると思います。吹奏楽という活動は、市町村がどれだけ本気になって取り組むかで、大きく形態は変わってきます。平日の活動を短くして、土日は地域に移行する。これでは先生の負担は減りますが、子どもたちは伸びません。子どもたちのことを考えるのであれば、地域バンドを結成して、本腰を据えて市町村がサポートをしなければ、絶対に衰退します。

IV まとめ

1 アンケート結果

(1) 調査対象ごとの結果

児童

- ・現状として、全体の約59%の児童は、スポーツや文化活動など幅広く活動している。
- ・中学校に入ったら活動したい児童は、全体の63%となっている。全体の半数以上は活動をしたいと感じている。
- ・今やっている活動と違う活動をしたい児童や、今やっていないが新たに活動してみたい児童は、今後地域クラブ活動への参加につながっていくことも考えられる。
- ・地域クラブとして、活動したい児童は46%、活動したくない児童は54%となっており、休日の地域クラブでの活動を考えているのは、全体の約半数となっている。
- ・地域クラブに参加することにより、親の負担や、他にやっている活動との調整が難しいと感じている。
- ・地域クラブ活動で教えてほしい人は、「平日の部活動の顧問」「地域の指導者」「インストラクター」がそれぞれ30%程度とほぼ同じ割合となっていることから、児童一人ひとりの地域クラブ指導者に対する考えが様々であることが分かる。
- ・自由記述では、なぜ地域展開が必要となるのか、地域クラブ数や活動場所・日数が分からない、参加義務についての意見があった。

保護者

- ・部活動へ所属を予定している児童の保護者は全体の56%で、半数以上の保護者は活動を予定している。
- ・現状として、子供の送迎や活動補助の負担を感じていることや、専門的な指導が受けられないこと、また活動時間が足りないと感じている。
- ・休日に地域クラブでの活動となった場合に、子供の考えを尊重したい保護者は全体の52%となっている。
- ・休日の地域クラブ活動となった場合にも、活動場所への送迎の負担に対して不安に思っている保護者が多い。
- ・休日の地域クラブ活動は、「インストラクターに教えてもらいたい」と感じている保護者は全体の64%で、専門的な知識や資格などをもった指導者からの指導を期待している保護者が多い。
- ・自由記述では、地域展開の内容、地域クラブの活動状況、指導者に対する要望、費用負担の懸念、不平等差、学校部活動の継続に関する意見があった。

教職員

- ・現状として、直接指導している教職員は68%で、うち、約8割がやりがいを感じている。
- ・約9割の教職員は地域展開について賛成しており、時間的な負担の軽減を期待している。
- ・兼職兼業については、少なからず望んでいる教職員はいる。
- ・自由記述として、市としての地域展開後の将来像が不明、学校側がどの程度関わるのか、吹奏楽部は難しいのではなどの意見が出ている。

2 今後の課題と方針

(1) アンケート結果からの課題

児童 保護者

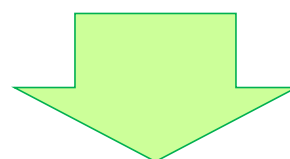
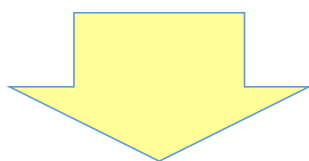
課題

- ・「地域展開」とはどのようなものか。また、学校部活動とどう違うのかが理解されていない。
- ・市内の地域クラブの受け皿となる団体の把握や情報発信。

教職員

課題

- ・地域展開までの手段と、地域展開後の将来像の共有。
- ・兼職兼業や外部指導者の対応など、市内中学校との地域展開に向けた連携体制。



(2) 課題解決に向けた今後の取組

今後の取組

- 「地域展開」がどのようなものなのか周知を図る。
※学校の行事での説明
※HP、広報
- 受け皿となりえる地域クラブ団体を把握し、情報発信していく。
※活動状況の把握
※HPや学校などを通じて周知
- 試行できる団体の種目を拡大し活動に向けた準備を進めていく。
※試行団体の調査・確保
※スポーツ協会や文化振興財団への協力依頼
- 市としての将来像（ゴール）を示していく。
※学校の行事での説明
※HP、広報
- 学校との連携や情報共有のため、教育委員会内部での連携体制を整理していく。
※役割分担の明確化
- 兼職兼業や外部指導者の対応など具体策を検討する。
※要綱の整備
※補助制度の活用による推進

8年度の実施策として

- 地域展開に関するリーフレットを作成し、名取市のスケジュール等の周知を図る。
- 7年度に実施した、サッカー競技における試行を引き続き実施するとともに、他の競技種目においても募集し、受け皿の確保に努める。
- 休日の部活動の地域展開を推進するため、文化・芸術に関する講座やスポーツ教室の開催など、活動機会の場の提供に努める。

